

まちという名の家族

【問い合わせ】
子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280

壊れたおもちゃの救世主

「おもちゃクリニック」ご存知ですか？



令和元年から子育て支援センター「スキップ」で開院し、今年で6年目となった、おもちゃクリニック。数々のおもちゃの修理を手がけ、現在もドクター高橋圭二さん（日本おもちゃ病院協会所属）、看護師 一枝さんご夫婦が元気に活動されています。

家にあるおもちゃの修理にぜひ利用されてみてはいかがでしょうか？

壊れたおもちゃはどうやってなおすの？



1. 問診

お預かりしたおもちゃと受付票をもとに看護師さんがカルテを作成し、現在のおもちゃの状態を確認します。



2. 診察・治療

おもちゃを診察し、壊れた箇所を治療（修理）します。治療後、後日ドクターからご連絡し、子育て支援センターなどでお渡しとなります。

受付票は子育て支援センターや各園、児童センターで配布しています。おもちゃの事前預かりも行っていますのでご利用ください。

【日時】

毎月第3月曜日
10：00～12：00

【場所】

子育て支援センター

【修理費】

原則無料

interview

利用したママに聞きました！



千葉県 美奈子さん、風花ちゃん（1歳6か月）

「動くねこ」のおもちゃの修理をお願いしました。おもちゃクリニックの利用は2回目ですが、子どもがお気に入りのおもちゃを直してただけなのがとてもありがたいです。

interview

高橋さんご夫婦に聞きました！



おもちゃドクター 高橋圭二さん、看護師 一枝さん

ものを直すのが好きで、修理した玩具でまた遊んでもらえたらという思いで研修を受け、始めました。子どもたちが喜ぶ顔を見るのが一番嬉しいです。

元気が一番

保健のお知らせ 【問い合わせ】住民保健課健康推進グループ ☎ 73-2256



はじめまして！新人保健師です

●地元北海道で健康づくりに貢献したい

4月から町保健師として住民保健課健康推進グループへ配属になりました、渡邊喜子（わたなべ よしこ）です。生まれ育った北海道で保健医療に関わりたいという思いから、保健師を目指しました。このたびご縁があり、栗山町で皆さんの健康づくりに携われることを嬉しく思います。担当地区は継立、桜丘、湯地、錦、松風2丁目です。

●これから頑張りたいことは何ですか？

生活習慣病を予防するための食習慣や運動習慣などについてお伝えしながら、町民の皆さんが住み慣れた町で安心して暮らし続けられるようサポートしていきたいです。今後皆さんにお会いできることを楽しみにしています。何かお困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。



公園通り広場に設置されている健康器具「パラレルハンガー」に挑戦している様子です。柔軟性や筋力の維持に役立つ健康器具は、令和元年より町内7カ所に16台設置されています。パラレルハンガーを利用された方は、ぜひ感想をお聞かせください！



6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です

歯を失う原因のほとんどは、むし歯や歯周病によるものです。歯周病は糖尿病や心臓病と深く関わっており、歯の健康を保つことは、からだ全体の健康を守ることにもつながります。この機会に、口腔ケアの見直しや、定期的に健診を受けてみてはいかがでしょうか。

無料歯科健診のご案内

年度内に20・30・40・50・60・70・80歳になる方を対象に無料歯科健診を実施しています。対象の方には案内文を送付しています。申し込みは、各歯科医院に直接ご連絡ください。

【実施医療機関】町内歯科医院



集団健診のお知らせ

【日時】7月2日(水)、3日(木) 7：30～

【場所】しゃるる

※健診項目などの詳細は5月号折込「保健サービスガイド」をご覧ください。

■受付窓口

住民保健課
健康推進グループ
☎ 73-2256

■インターネット受付

栗山町 集団健診

申込みは
こちら→



献血にご協力ください

献血にご協力いただける方の減少が深刻です。ぜひ献血へのご協力をお願いします。

6月17日(火)	場所
9：30～	内田鍛工株式会社
12：30～	JA そらち南本所
14：00～	役場